

令和4年度第2回光を利用したものづくりに関するセミナー

3次元技術の進化が止まらない

3Dものづくりの 最前線

講演 1

3Dスキャナの最新事例と活用事例

有限会社 原製作所
代表取締役社長

原 洋介 氏

講演 2

3Dプリンタで変わる「モノづくり」の
プロセス改革とサプライチェーン

株式会社 ストラタシス・ジャパン
代表取締役社長

森 道明 氏

近年、3Dデータの活用が進んでいます。

3DスキャナからCADへのリバースエンジニアリング、あるいはCADから3Dプリンタへのものづくり等、

関連技術の拡がり、これまでデジタル化が難しかった領域での変革を推し進めています。

今回はスキャナとプリンタに着目し、ものづくりはもちろん、経営にも多くの選択肢とメリットをもたらしてくれる

3次元技術の戦略的な活用について一考します。3Dものづくりにどのような進展がもたらされているのか、最新動向をお届けします。

2023
1/13 金

会場 ▶ グランドホテル浜松 2階孔雀の間

時間 ▶ 13:30~16:00 開場13:00

定員 ▶ 60名 参加費 ▶ 無料

お申込み締切

2023
1/10 火

お申込みはこちら



主催

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

PHOTONVALLEY

講演 1

13:30 > 14:40

有限会社原製作所 代表取締役社長 原 洋介 氏

3Dスキャナの最新事例と活用事例

土木、建築、工業、文化財様々な分野で3Dスキャンが活用されている。特に、3DCADを活用したものづくりにおいて、複雑な形状の検査等には3Dスキャンが無くてはならない存在となっている。量産の現場ではロボットと組み合わせて計測の自動化等も始まっている。本講演では3Dスキャナの現状やものづくりへの活用、3Dスキャナの可能性について事例を交えながら紹介する。

2008年有限会社原製作所にて3Dスキャンサービスを立ち上げ、全国出張3Dスキャンサービスを普及。2014年代表取締役就任。一般社団法人3次元スキャンテクノロジー協会副代表を兼任、3Dスキャンの普及活動を行う。

▶ 新型コロナウイルス感染予防について

本セミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施した上で開催いたします。

- ・風邪のような症状のある方は、参加をご遠慮いただくようお願いします。
- ・入退出の際には、手洗い、アルコール消毒をお願いします。
- ・マスクの持参と着用をお願いします。
- ・応募多数の場合、調整させていただく場合がございます。
- ・緊急事態宣言等コロナウイルス感染状況により、オンライン配信または延期とさせていただきます可能性がございますので、予めご了承ください。

▶ お申込み方法

お申込み方法 > WEBまたは FAX (下記にご記入) にてお申し込みください。

WEB <https://www.hai.or.jp/pvc/event/20230113/>

FAX 053-471-2113

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 フォトンバレーセンター
担当：中村・久嶋・境澤 TEL:053-471-2111

申込み締切

2023

1/10 火

お申込みはこちら



会社	企業・団体名			
	住所			
	TEL		FAX	
参加者①	氏名			所属部署・役職名
	メールアドレス			
参加者②	氏名			所属部署・役職名
	メールアドレス			

個人情報保護に関する注意事項

申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。

講演 2

14:50 > 16:00

株式会社ストラタシス・ジャパン 代表取締役社長 森 道明 氏

3Dプリンタで変わる「モノづくり」のプロセス改革とサプライチェーン

3Dプリンタは単なる試作用ツールを超えて、生産ラインのリスクコントロールや、治具などの内製化によるコスト削減、新しい製品・サービスの提供など、様々な分野に取り入れられつつある。開発競争力強化や作業安全性確保、生産工程の最適化など、3Dプリンティング技術は新たな付加価値を生み出す技術として活用が進んでいる。本講演では、3Dプリンタで変わる新たなモノづくりについて、具体的な活用事例を交えて紹介する。

2020年10月より、株式会社ストラタシス・ジャパンの代表取締役に就任。半導体などの市場で30年超の経験を活かし、日本市場におけるビジネス活動全般を統括。